

インターネットバンキングシステム

操作／機能の変更について

新システムへの移行に伴う操作／機能の主な変更等についてご案内いたします。

1. 振込

(1) 振込先登録口座の登録可能数

現行システムでは30口座まで登録可能ですが、新システムでは99口座まで登録可能となります。

また、お客様が窓口で届出登録をした口座についても指定可能となります。

(2) 振込先メンテナンス機能（新機能）

現行システムでは振込後でなければ振込先として登録ができませんが、新システムでは、事前に振込先の登録が可能となります。

また、金融機関の店舗統廃合や受取人の名義変更等の場合、新システムでは振込先の修正・削除が可能です。

(3) 振込結果照会（新機能）

振込結果（資金決済・発信）の状態（成立・不成立）を表示します。

照会可能期間は照会当日から過去32日間（前月同日まで）となります。

なお、振込日（振込指定日）が移行前の振込については、振込明細（内容）は移行されますが、振込結果（取引状況）は“－”（ハイフン）で表示されます。

【振込結果照会画面】

支払元口座		
お取引店	科目	口座番号
本店	普通	0002147

照会日付: 2003年08月28日 2003年08月28日9時50分30秒時点の情報です。

照会明細 全件数: 25件 << 前の10件 | 11~20/25件を表示中 | 次の10件 >>

受付番号	振込日	振込依頼人	振込先			受取人	振込金額	手数料	取引状況	
			金融機関	支店名	科目					
abc123e11	2003年08月05日	沙キソ加ワ	A銀行	品川支店	普通	9412123	沙キソ加ワ	10,000円	470円	-
abc123e12	2003年08月05日	沙キソ加ワ	A銀行	大塚支店	普通	9412567	沙キソ加ワ	10,000円	470円	-

(4) 振込予約照会（新機能）

振込予約照会メニューから翌営業日から1カ月以内の予約振込が照会可能となりました。

(5) 手数料先方負担の自動計算（新機能）

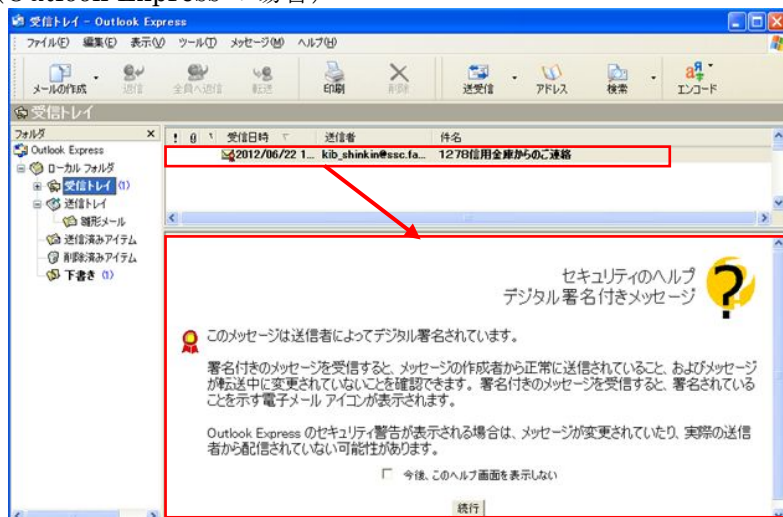
振込手数料を先方負担とした場合、振込金額から振込手数料を自動的に差し引いた金額を振り込むことが可能となりました。

2. Eメール

(1) Eメールへの電子署名の付与

Eメールに電子署名を付与します。(セキュアメールIDを導入)メールの送信元の真正性、および電子メールの内容が通信途中で改ざんされていないことの確認ができ、フィッシング対策として有効です。

画面例 (Outlook Express の場合)



(2) Eメール設定機能

新システムでは、登録口座お客様自身でEメール通知サイクル(随時、日1回、曜日指定、時間指定等)の設定ができます。

【Eメール設定画面】

メール設定 このページのご利用ガイド

Eメール設定区分選択 > Eメール設定変更 > Eメール設定変更確認 > 変更結果

変更したい項目の内容を入力して「次へ」ボタンを押してください。

Eメール共通内容入力		
	現在の設定内容	変更内容
Eメール通知	通知する (gink.in@yahoo.co.jp)	<input checked="" type="radio"/> 通知する ※メールアドレスを変更する場合のみ、新しいメールアドレスを入力してください。 メールアドレス: <input type="text"/> (半角英数字) メールアドレス再入力: <input type="text"/> 確認のため、もう一度同じメールアドレスを入力してください。 (半角英数字) <input type="radio"/> 通知しない 通知サイクルを一つ選択してください。
Eメール通知サイクル	サイクル: 日に1回 時間指定: 7時	<input checked="" type="radio"/> 日に一回通知する ※「日に一回通知する」「曜日を選択する」を選択された場合は、ご希望の時刻を選択してください。 <input type="radio"/> 曜日を選択する ご希望の曜日を1つ以上選択してください。 <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 土 <input type="checkbox"/> 日 選択した曜日の指定時刻に通知します。 ? 時
金庫からのお知らせ (Eメール)	希望しない	<input type="radio"/> 希望する <input checked="" type="radio"/> 希望しない

次へ

※Eメール通知サイクルを変更した場合は、翌日以降に有効となりますので、あらかじめご了承ください。
※Eメールアドレスの登録を推奨します。
(資金移動やパスワードロック時などにメールが送信されるため、不正利用時の早期発見につながります。)

(3) 追加となったEメール

下表のとおりEメール通知が追加されます。

通知種類	概要
初回ログイン	お客様が初回ログインを行った場合に、お客様宛に初回ログインがあった旨のEメールを送信する。
利用限度額変更	お客様が利用限度額変更を実行した時に、お客様宛に利用限度額変更があった旨のEメールを送信する。
I B 停止	お客様がI B 取引中止を実行した時に、お客様にI B 取引中止があった旨のEメールを送信する。
I B 振込予約結果	Eメール通知設定された口座の予約振込処理結果をお客様にEメール送信する。

(4) 発信元Eメールアドレスの変更

現行システム	新システム移行後
shinkinib-info@ssc.facetoface.ne.jp	kib_shinkin@ssc.facetoface.ne.jp

※新システム移行後から送信元アドレスを変更いたしますので、Eメールアドレスの受信制限設定をされているお客様は、新しい送信元アドレスの受信許可設定をお願いします。

4. スマートフォン対応

新システムではスマートフォンでブラウザとしての利用が可能となります。

ID、パスワード、表示画面、画面遷移等は、ブラウザ画面を利用する場合と同じです。

5. 取引履歴照会期間の変更

(1) インターネットバンキング取引照会期間の変更

現行システムでは、「最大4ヶ月（前々々月の1日から）」ですが、新システムでは「当日日付から過去3ヶ月間」に変更されます。

6. ご利用限度額（振込限度額）管理方法の変更

(1) 基準日（限度チェック対象日）の変更

現行システムでは操作日を基準に集計していましたが、新システムでは実際に資金が移動する指定日基準での集計に変更されます。

(2) ブラウザ（PC）とモバイルを合算に変更

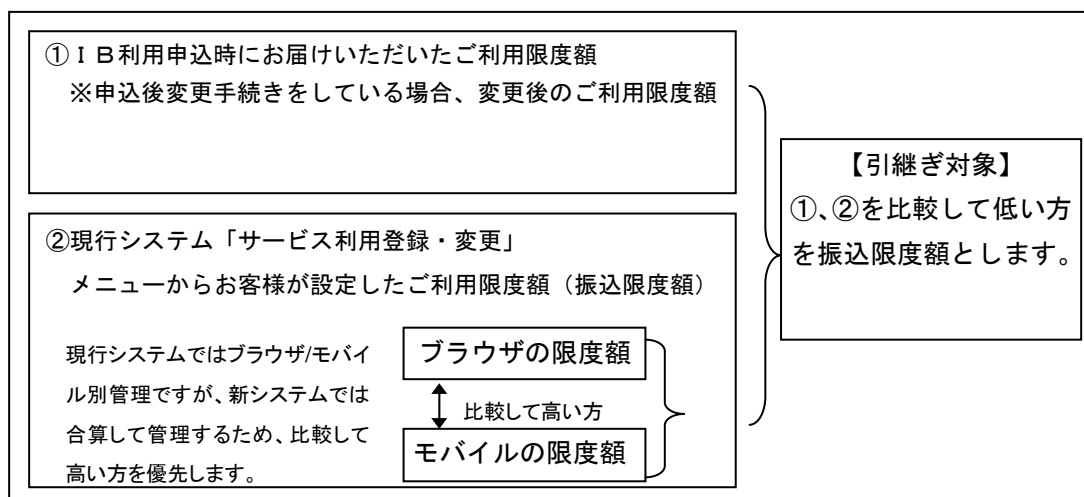
現行システムでは、ブラウザ（PC）とモバイルを別々で管理していましたが、新システムでは合算して管理します。

(3) 口座を複数登録されている場合の限度額管理

現行システムでは利用者単位で管理しているが、複数口座を登録されている場合は口座単位に限度額を管理します。

(4) ご利用限度額（振込限度額）の引継ぎ方法（移行方法）

新システムでは、現行システムと同様に、ご利用限度額（振込限度額）として「都度振込限度額（1回あたりの振込限度額）」「累計振込限度額（1日あたりの振込限度額）」を定め、現行システムから以下のとおり限度額情報を引継ぎます。



(5) ご利用限度額（振込限度額）の上限値を変更する際の留意事項

新システムでは、I B利用申込時にお届けいただいた都度振込限度額上限（1回あたりの振込限度額）、累計振込限度額上限（1日あたりの振込限度額）を上限額として変更することが可能です。

なお、設定された振込限度額上限を超える振込を行うお客様におかれましては、所定の申込用紙による手続きが必要となります。

※申込後変更手続きをしている場合は、変更後のご利用限度額となります。

7. 利用限度額／Eメールアドレス等の変更手続き

現行システムでは、「サービス利用登録・変更」メニューから、Eメールアドレス／利用限度額等の変更を実施していましたが当該メニューは廃止され、新システムでは「契約者情報変更」メニューからこれらの取引を実施するよう変更します。

【新システム】

「IBトップページ」からログイン後「契約者情報変更」メニューを選択。

「利用限度額変更」、「Eメール設定」等のメニューを選択して各手続きを実施します。



8. 前回ログインの日付・時刻の表示方法変更

現行システムではブラウザとモバイルでログイン日付・時刻を区別のうえ管理し表示しています。新システムではブラウザとモバイルで区別をしないため、新システムの初回ログイン時は、ブラウザとモバイルいずれか新しいログイン日付・時刻を表示します。

9. ログイン後の画面表示

現行システムではログオン後の画面に代表口座の残高を表示していますが、新システムでは代表口座の口座情報を表示するのみとなります。

代表口座の残高照会を行う場合、「残高照会」ボタンをクリックしてください。



以上